

# 多摩川緊急治水対策プロジェクト

## ～首都東京への溢水防止及び沿川・流域治水対策の推進～

○令和元年10月台風第19号により、甚大な被害が発生した、多摩川において、国、都、県、市区が連携し、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」として取りまとめました。

○国、都、県、市区が連携し、以下の取り組みを実施していくことで、「社会経済被害の最小化」を目指します。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進【河川における対策】
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】
- ③減災に向けた更なる取組の推進【ソフト施策】

②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進【流域における対策】



### ■河川における対策

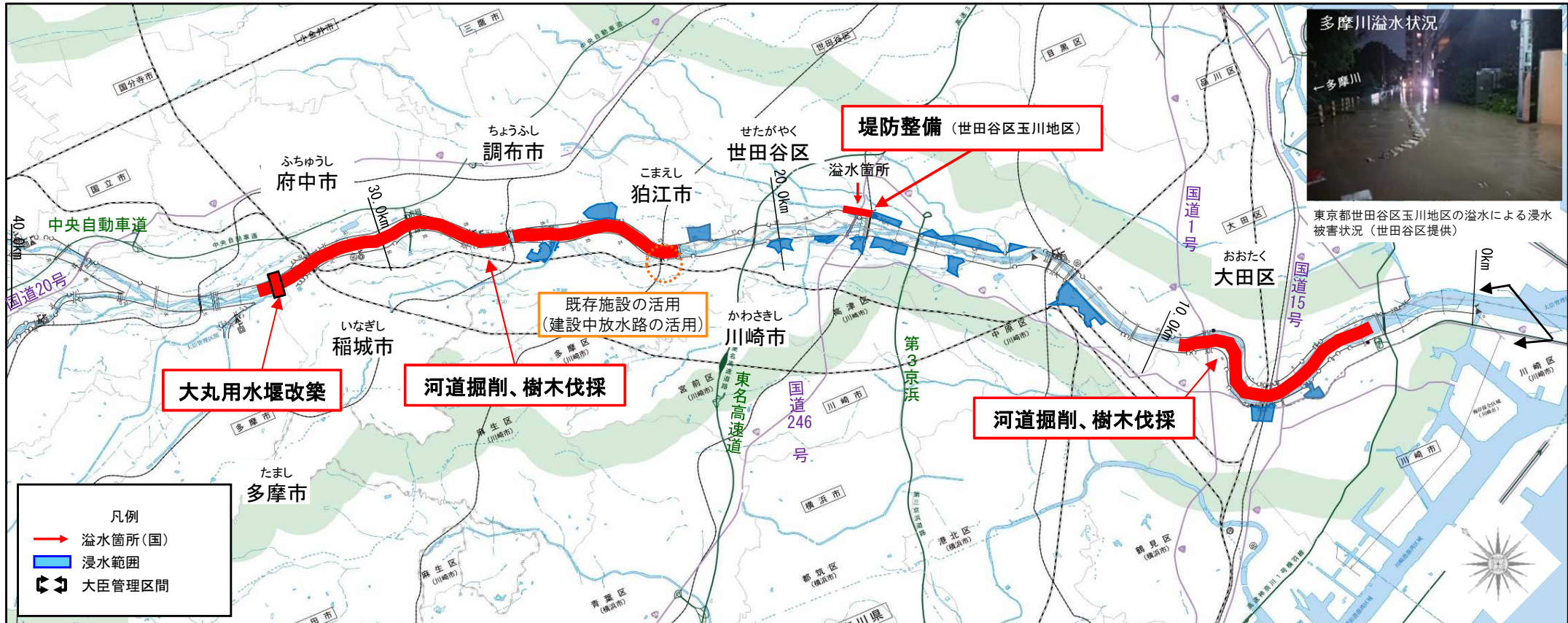
全体事業費 約191億円  
 災害復旧 約28億円  
 改良復旧 約163億円  
 事業期間 令和元年度～令和6年度  
 目標 台風第19号洪水における本川からの越水防止  
 対策内容 河道掘削、樹木伐採、堰改築、堤防整備等

### ■流域における対策

(下水道事業等の整備促進)  
 ・流出抑制施設の整備等  
 ・既存施設(五反田放水路(建設中))の活用による雨水貯留  
 ・下水道樋管等のゲート自動化・遠隔化等  
 ・移動式排水設備(排水ポンプ車等)の整備  
 ・土のう等の備蓄資材の配備等

### ■ソフト施策

・自治体との光ケーブル接続  
 ・簡易型河川監視カメラの設置  
 ・多機関連携型タイムラインの策定、運用  
 ・講習会等によるマイ・タイムラインの普及促進  
 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進  
 ・自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施等



※今後の調査・検討等により追加・変更がある。